

プルダウン収納

取付・取扱説明書

このたびは、プルダウン収納をご採用いただきまして誠にありがとうございます。

取り付けされる方へ☞開梱時において、万一、梱包や商品にキズなどがある場合は、取り付け前にご購入先まで連絡をお願いいたします。また本説明書に基づき正しく取り付け後、本説明書を必ずお客様へお渡してください。



本説明書どおりの取り付けがなされていない場合の事故については責任を負いかねますのでご了承ください。

お客様へ☞ご使用になる前に本説明書をよく読んで正しくお使いください。



このプルダウン収納は、一般住宅用の商品ですので業務用には使用しないでください。お読みになったあとは必ず大切に保管してください。

安全上のご注意

■ 表示内容を無視して誤った工事・使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明します。

 警告	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」をいう。
 注意	この表示の欄は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」をいう。

■ お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明します。

 この図記号は、商品の取り扱いにおいて、その行為を禁止するものです。	 この図記号は、商品の取り扱いにおいて、指示に基づく行為を強制するものです。
---	---

もくじ

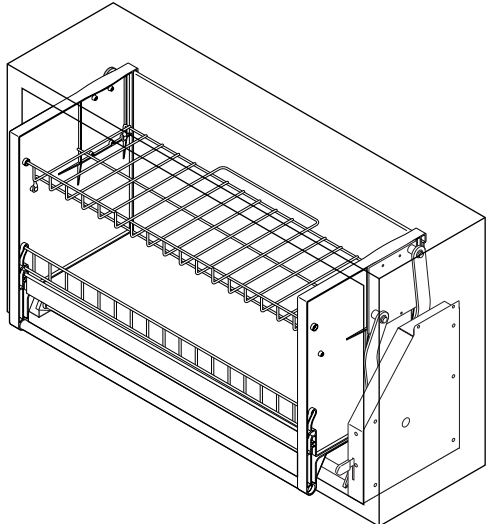
■ 取付説明書

- 取り付け前の確認 2
- 同梱部品 2
- 取り付け手順 2
- 取り付け後の確認 3

■ 取扱説明書

- 安全上のご注意 4
- 各部のなまえ 5
- ご使用方法 5
- お手入れ方法 6

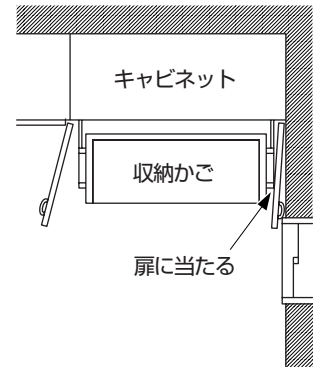
- JS-JDS907-D350
- JS-JDS906-D350
- JS-JDS907-D375
- JS-JDS906-D375



取付説明書

取り付け前の確認

- プルダウン収納は指定のキャビネットに取り付けてください。
- プルダウン収納を取り付けるキャビネットが壁面に確実に固定されていることを確認してください。



注意



- キャビネットの扉が90°以上開くことを確認してください。
プルダウン収納を取り付けるキャビネットが壁面に隣接する場合、ドア枠・見切り材などの突起物に扉や取っ手が当たって、収納かごの出し入れができないことがあります。(右図の場合)

- アイレベル機器（ウォールキャビネットの下に取り付ける機器）がある場合、底板の内側の取り付け金具に当たらないか確認してください。

同梱部品

<p>昇降機構部</p>	<p>連結バー</p>	<p>昇降機構部取り付け板 取り付け用ビス… 10本</p> <p>タッピングビス (皿頭 φ4×14mm)</p>	<p>昇降機構部取り付け用 小ねじ… 8本</p> <p>小ねじワッシャ付き (ナベ頭 M4×5mm)</p>
<p>昇降機構部取り付け板 (左右各1枚)</p> <p>JS-JDS907-D350 JS-JDS906-D350</p> <p>JS-JDS907-D375 JS-JDS906-D375</p>	<p>収納かご</p>	<p>連結バー取り付け用 小ねじ… 2本</p> <p>小ねじ (ナベ頭 M6×8mm)</p>	<p>収納かご取り付け用 小ねじ… 8本</p> <p>小ねじバネワッシャ付き (ナベ頭 M4×22mm)</p>

取り付け手順

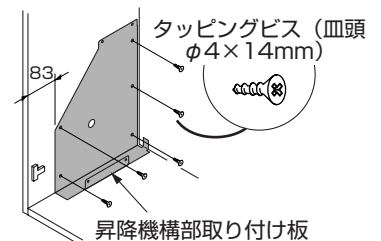
注意



- 必ず指定のビスを使用してください。
指定以外のビスを使用すると、プルダウン収納が落下して、ケガをする恐れがあります。

1) 昇降機構部取り付け板の取り付け

- キャビネット奥行き（内法）が以下のとき：
キャビネット奥当たりの位置に、昇降機構部取り付け板を同梱のタッピングビス（皿頭 φ4×14mm）にて固定してください。
(JS-JDS907-D350 : 332mm)
(JS-JDS906-D350 : 332mm)
(JS-JDS907-D375 : 358mm)
(JS-JDS906-D375 : 358mm)
- キャビネット奥行き（内法）が332mmより大きい寸法かつ358mm未満のとき：
(JS-JDS907-D350)を使用して以下要領（※）で取り付けてください。
- キャビネット奥行き（内法）が358mm以上のとき：
どのタイプでも以下要領（※）で取り付けできます。

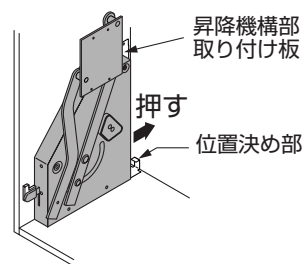


※キャビネット側板の前面から83mmの位置に、昇降機構部取り付け板を同梱のタッピングビス（皿頭 φ4×14mm）にて固定してください。（左右各5カ所）

キャビネット奥行き（内法）が332mm未満のときは、取り付けできません。

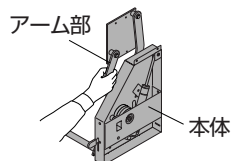
2) 昇降機構部の取り付け

- ① 昇降機構部を昇降機構部取り付け板の位置決め部に当たるまで押し、位置を合わせてください。
 ※左右同様に行ってください。
 (強弱切り替えレバーは左右ともに「多」に設定して取り付けてください。)
 ※工場出荷時は左右とも「多」に設定しております。



⚠ 注意

- 昇降機構部を持つときは、必ずアーム部と本体を持ってください。アーム部のみを持って作業すると指を挟み、ケガをする恐れがあります。

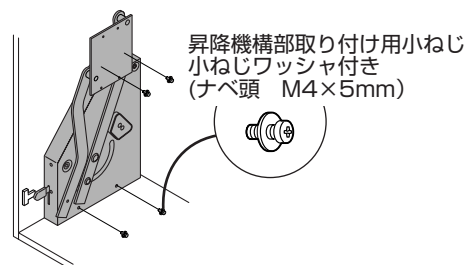


⚠ 警告

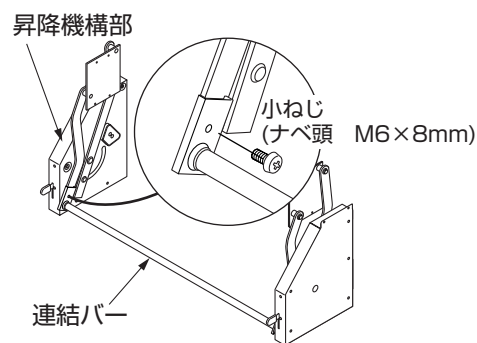
- 昇降機構部の駆動部に指を挟まないようにしてください。



指を挟むと、ケガをする恐れがあります。

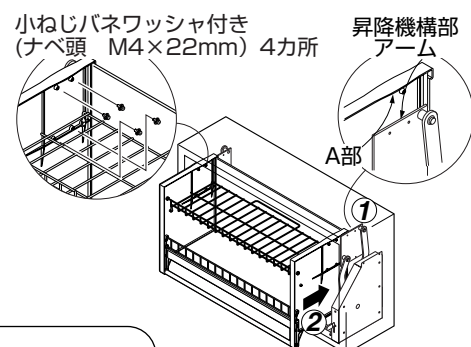


- ② 昇降機構部を同梱の小ねじワッシャ付き (ナベ頭 M4 × 5mm) にて、1) で取り付けした昇降機構部取り付け板に固定してください。(左右各 4 カ所)
- ③ 昇降機構部の右図で示す位置に連結バーを取り付け、取り付け穴の位置を合わせて、同梱の小ねじ (ナベ頭 M6 × 8mm) にて固定してください。(左右各 1 カ所)



3) 収納かごの取り付け

- ① 収納かご A 部を金具上部に乗せて、位置を合わせてください。
- ② 収納かごを奥へ押し込み、内側から同梱の小ねじバネワッシャ付き (ナベ頭 M4 × 22mm) にて固定してください。(左右各 4 カ所)



⚠ 注意

- 昇降機構部、収納かごの固定を確実に行ってください。



固定を確実にしないと、落下してケガをする恐れがあります。



- 取り付け後、強弱切り替えレバーは左右ともに「少」にして、お客様にお渡しください。(強弱切り替えレバー位置は 5 ページ参照)

取り付け後の確認

取り付けが完了しましたら、施主または現場責任者立ち会いのもとで、以下の項目のチェックを行ってください。

- ・ 扉は確実に閉まるか。
- ・ 扉が確実に開いた位置で止まるか。
- ・ 収納かごが背板に当たらないか。
- ・ 収納かごが傾いて昇降していないか。
- ・ ビスの緩みはないか。
- ・ 昇降機構部、収納かごの固定は確実に行われているか。

安全上のご注意 [必ずお守りください]

警告

●鋭利な物、割れやすい物、不安定な物を収納しないでください。



収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。

●分解したり、修理・改造をしないでください。



落下して、ケガをする恐れがあります。

●廃棄時に火気への投入は絶対にしないでください。

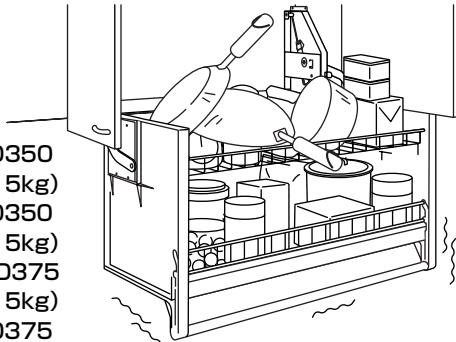


焼却すると、内蔵のオイルダンパーが爆発したり、有毒ガスを発生する恐れがあります。

注意

●許容積載量を守ってください。

JS-JDS907-D350
(15kg)
JS-JDS906-D350
(15kg)
JS-JDS907-D375
(15kg)
JS-JDS906-D375
(15kg)



収納かごが変形・落下し、ケガをする恐れがあります。

●収納かごやハンドルにぶら下がらないでください。



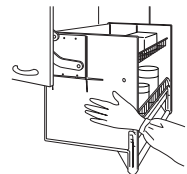
落下して、ケガをする恐れがあります。



●昇降時に昇降機構部の駆動部に手を入れないでください。



指を挟み、ケガをする恐れがあります。



●急な昇降操作や、重量物を入れた状態での昇降操作はしないでください。



昇降機構部の故障の原因となります。

●収納かごを昇降させるときは、扉を完全に開いてください。



収納かごを昇降させたときに扉が急に開き、ケガをする恐れがあります。

●収納物が軽い場合はハンドルから手を離さず昇降させてください。



手を離すと、かごが上昇してケガをする恐れがあります。

●収納かごを昇降させるときは、「安全ガード」を上げて、ゆっくり昇降させてください。



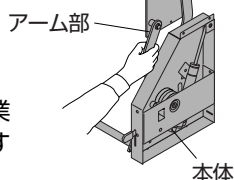
収納物が落下したり、破損したりする恐れがあります。

●ワークトップの上に物が無いことを確認して収納かごを降ろしてください。約40cm下がります。



収納かごを昇降させたときに、物に当たって収納物が落下し、ケガをする恐れがあります。

●昇降機構部を持つときは、必ずアーム部と本体を持ってください。



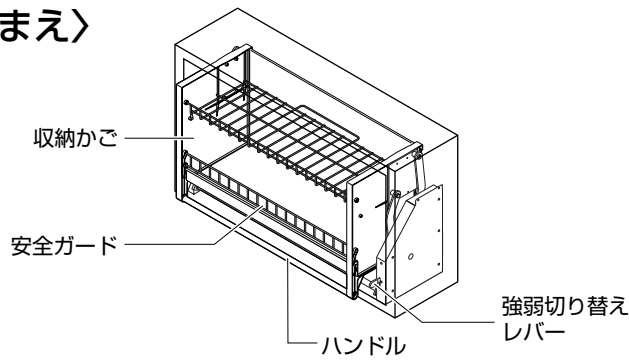
アーム部のみを持って作業すると指を挟み、ケガをする恐れがあります。

●収納物は、収納かご側板の高さ以内に納めてください。



収納かごからはみ出て落下する恐れがあります。

〈各部のなまえ〉



ご使用方法

〈収納かごの昇降〉

- ①扉を完全に開けてください。
- ②ハンドルを両手で持ち、まっすぐ垂直方向に、ゆっくりと昇降させてください。

⚠ 注意

急激に操作すると収納物が落下し、ケガをしたり、衝撃音が発生したりする原因となります。
横ゆれなどは、収納物の落下・昇降機構部の破損の原因となります。



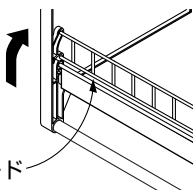
〈安全ガードの使い方〉

⚠ 注意



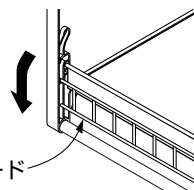
- 収納物の落下防止のため、昇降時には必ず安全ガードを上げてください。

上げかた



安全ガード

下ろしかた



安全ガード

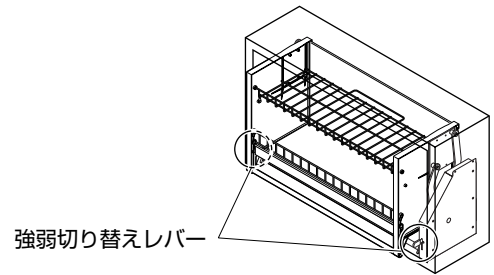
〈昇降操作力の調整〉

収納物の重さに応じて、昇降時の操作力を調整できます。下表に従って強弱切り替えレバーの位置を決めてください。

⚠ 注意



収納かごが下りているときは切り替えできません。必ず上昇させてから切り替えをしてください。



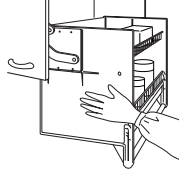
目安収納量	強弱切り替えレバーの位置	
	左	右
少ないとき ※ 0kg～5kg		
中 ※ 5kg～10kg		
多いとき ※ 10kg～15kg		

お手入れ方法

- ①収納かごを完全に下ろし、上昇しないように押さえながら掃除をしてください。
- ②本体の汚れは、台所用中性洗剤をぬるま湯でうすめて、スポンジに含ませて拭き取ってください。
- ③水拭きのあと、乾いた柔らかい布で拭いてください。

⚠ 注意

- 昇降時に昇降機構部の駆動部に手を入れないでください。

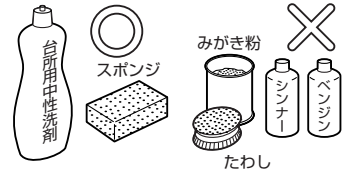


- アルカリ性、酸性の洗剤は使用しないでください。



- みがき粉、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。

表面が変色する場合があります。



注意

異常のあるときや、おわかりにならないときは、お買い上げいただいた店または、弊社お客様相談センターにご相談ください。不完全な処置は事故のもとになります。

永大産業株式会社
<http://www.eidai.com>

住設事業部

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町2丁12番
TEL : 072-241-5530 (代)

お客様相談センター

☎0120-685-110

受付時間 平日 9:00~19:00 土日祝 9:00~18:00

休業日 年末年始

E-mail : cs@eidai-sangyo.co.jp

S239Je0904hpHP 第4版